

森の自然体験「樹林公園・森と生き物観察会」の報告 Verda119

主催 市民環境部環境課 指導団体 NPO 法人 和光・緑と湧き水の会（高橋記）
 日時 平成 24 年 8 月 20 日(月)9:20～11:30

大人も子供も多くの人たちに環境保全への意識を高めてもらおうと、毎年夏休みに環境課主催、当会が観察の指導団体として自然観察会を行っています。樹林帯や草地の広がる和光樹林公園で、夏の元気な生き物たちとふれあう森の自然体験として開催しました。



公園に集まると聞こえる音はセミ達の大合唱、そんななか、小さな虫を探したり、捕まえて触ってみたり、5感を働かせて緑いっぱいの中散策しました。ニイニイゼミの集まるメタセコイアの林、早春の野草ヒロハアマナ保護区周辺の生き物さがし、4年前から移植したドングリの森で、前日に設置したトラップの生き物観察、最終地は公園の一番奥の10年前から始めたドングリの森の前で、湧き水の会作の紙芝居「ドングリの森づくり」のお話、を披露しました。切り株に腰掛けて森の中での「森づくりのお話」に暑さを忘れて聞いてくれました。途中、温度計で気温を測ってみましたが、樹林は3度位気温が低く、木陰の大切さも体感しました。環境課ともども事前に広報活動を行い、準備を進め、当日は冷茶の用意もあり、大人も子供も緑を満喫し、今年も沢山の生き物を採集しました。



ケヤキの下でごあいさつ メタセコイアの林にニイニイゼミの抜け殻

アブラゼミの抜け殻集団



ヒロハアマナ保護区観察

ドングリの森のトラップの中は？

ドングリの森づくりの紙芝居

夏の生き物観察会 生き物リスト 全27種

クロアゲハ	ツマグロヒョウモン	キチョウ	アオスジアゲハ
ヒメジャノメ	サトキマダラヒカゲ	ヤマトシジミ	アオバハゴロモ
アブラゼミ	アカボシゴマダラ	アオオサムシ	セスジツユムシ
ニイニイゼミ	ツマグロオオヨコバイ	オンブバッタ	コアオハナムグリ
ミンミンゼミ	オオヒラタシデムシ幼虫、成虫	ヒシバッタ	エンマコオロギ
ツクツクボウシ	コアオハナムグリ	カマキリ幼虫	カナブン
クマゼミ	ショウリョウバッタ緑型、褐色型	コカマキリ幼虫	